

被災市町村情報

福島県檜葉町

1 市町村の状況等

項目	内容
概要	<p>福島県浜通り地方の中程に位置する檜葉町は、103.45 平方キロの面積を持ち、人口約 6,500 人の町です。</p> <p>西は緑豊かな阿武隈山地、東には太平洋の大海原が広がり、町を木戸川と井出川が流れサケの溯上や鮎などが生息する恵まれた自然を有しています。</p> <p>東日本型海洋性の太平洋岸式気候で比較的寒暖の差も少なく、積雪も年に数回程度と一年を通して過ごしやすい環境です。</p>
復興状況	<p>檜葉町のほぼ全域が福島第一原発より 20km 圏内にあり、全町避難指示が出されておりましたが、平成 27 年 9 月に解除され、現在では町民の約 7 割が町に戻って生活を再開するなど、町内には新たな活気や賑わいが生まれつつあります。</p> <p>また、復旧復興事業もハード面からソフト面に切り替わってきており、令和 3 年 3 月に「第六次 檜葉町勢振興計画」を策定し、「笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは」をまちの将来像に掲げ、同計画に基づき今後 10 年間の魅力あるまちづくりを推進し、さらには移住・定住等の施策を展開していくことにより人口の増加に繋げていきます。</p>
ホームページアドレス	https://www.town.naraha.lg.jp
交通	JR 竜田駅より檜葉町役場まで徒歩 15 分 常磐自動車道ならばスマート I C より檜葉町役場まで車で 3 分 広野 I C より車で 10 分
放射線情報	檜葉町役場：0.06 μ Sv/h (2024 年 10 月現在) 檜葉町内については除染が完了しており、町内全域で空間線量は落ち着いております。

2 勤務条件等

項目	内容
勤務時間	8 時 30 分～17 時 15 分 (休憩時間：12 時 00 分～13 時 00 分)
休日	土曜日、日曜日、国民の祝日、12 月 29 日～1 月 3 日
時間外勤務	業務の進捗状況により、無理のない範囲でお願いする場合があります。
年次有給休暇	暦年に 20 日付与、繰越 20 日限度。 年の途中で派遣された場合は、20 日に前年からの繰越日数を加えて得た日数から、檜葉町職員に併任された日の前日までに使用した年次休暇の日数を減じた日数となります。
その他の休暇	特別休暇等のその他の休暇については、檜葉町職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び規則に定めるものとします。

宿 舎	町が借上げた民間住宅等をご利用いただきます。 入居料、光熱水費は町が負担いたします。
備 品	家具付賃貸住宅の場合は、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、エアコン等が備え付けられている見込みです。ただし、空室状況等により備え付でない住宅になる場合は、自己負担で準備いただくことがあります。
駐 車 場	駐車場付きの物件を予定しておりますので、自家用車を所有されている場合は、お持ちいただいた方が便利です。
通 勤 手 段	自家用車での通勤も可です。
通 勤 時 間	車で5分程度の範囲で住居を確保予定。
立 地 条 件	空室状況によるため条件は未定ですが、商業施設等に近接した民間住宅を借上げる予定です。

3 インフラ等

項 目	内 容
商 業 施 設	平成 30 年に「笑ふるタウンならは」がオープンしました。 【出店店舗】 スーパー、ホームセンター、理容店、クリーニング店、コインランドリー、飲食店、パン屋等 町内各所に飲食店やコンビニ等もあります。
医 療 機 関	県立ふたば復興診療所（愛称：ふたばリカーレ） 歯科医院
子育てに係る施設	子育て支援センター 檜葉町立あおぞらこども園 檜葉町立檜葉小学校 檜葉町立檜葉中学校
水・電気・ガス	水道：双葉地方水道企業団 電気：賃貸物件等により異なります。 ガス：賃貸物件等により異なります。

4 その他（コメント等）

<p>震災から10年目を迎え、第六次檜葉町 勢振興計画を令和3年3月に策定し、「笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは」をまちの将来像に掲げ、今後10年間のまちづくりを推進しています。</p> <p>ふるさと檜葉町を取り戻し、後世に引継ぐことができるように、より一層のご支援をお願いいたします。</p>

5 担当者連絡先

所 属 部 課 名	総務課
電 話 番 号	0 2 4 0 - 2 3 - 6 1 0 0
F A X 番 号	0 2 4 0 - 2 5 - 5 5 6 4
メ ー ル ア ド レ ス	soumu-n@town.naraha.lg.jp